

【無料講演会】開催のご案内

グリーン×デジタル分野における国際ルール形成動向

令和4年度 資源社会システム部門委員会(包括的資源利用システム部門委員会) 循環経済協会 共催セミナー

| | | | |
|------|--|------------|--|
| 開催日時 | 令和5(2023)年5月18日(木) 13:00~15:00 | 主催 (共催) | (一社)資源・素材学会 資源社会システム部門委員会(旧包括的資源利用システム部門委員会) (一社)循環経済協会 |
| 会場 | ZOOM形式 ※申込者に参加URLをご案内 | 後援 | ※調整中 |
| 申込 | 事前登録制となります。本フライヤー右下のQRコードまたは以下のURLからお申込みください(申込締切:5月15日(月)) https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfODOHMyteT9lpGqrkiiZLqWQMLyLSc_NcQciYtnUlekVQJFA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0 | | |

講演会の概要

ISOをはじめとして、グリーン×デジタル分野における国際的なルール形成が活発になっており、複数の分野(TC)で類似のルール形成が進んでいます。本セミナーでは、これらのルール形成動向を俯瞰的に把握し、我が国全体としての(我が国産業が国際的に劣後しないための)ルール形成戦略をどのように目指し、主導していくべきかを議論します。

対象者

- 本テーマにご関心をお持ちの方々(資源・素材学会及び循環経済協会の非会員でもご参加頂けます) ※参加無料

プログラム

※プログラム・講演者等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

| 開始時間 | 内容 | 講師 |
|------------------------------------|---|---|
| 13:00 | 開会挨拶 | (一社)資源・素材学会 資源社会システム部門委員会(旧包括的資源利用システム部門委員会)委員長 村上 進亮氏 |
| 【第1部】ルール形成の実際ーサプライチェーンの管理に関する標準化動向 | | |
| 13:05 | 講演1:IEC/TC111の動向(サプライチェーン横断的な環境負荷の可視化及び情報開示・伝達(トレーサビリティ)システム) | 株式会社日立ハイテク IEC/TC111 国際副議長 竹中 みゆき氏 |
| 13:20 | 講演2:ISO/TC323の動向(循環性の可視化及びPCDS) | AGC株式会社 知的財産部 マネージャー ISO/TC323/WG5エキスパート (一社)循環経済協会招聘研究員 千葉 祐介氏 |
| 13:35 | 質疑応答(講演1及び2に関して) | |
| 13:40 | 休憩 | |
| 【第2部】パネルディスカッションーDXに関わる国際標準化の今後の展望 | | |
| 13:45 | パネルディスカッション: 市場創出に資するルール形成ートレーサビリティシステムを例としてー | モデレーター:市川 芳明氏((一社)企業間情報連携推進コンソーシアム(NEXCHAIN)/ISO TC323 WG2コンビーナ / (一社)循環経済協会) パネリスト :神垣 幸志氏((一社)産業環境管理協会/IEC TC111 JWG16 MD コンビーナ) 鈴木 修一郎氏((一社)炭素会計アドバイザー協会 ((株)ウェストボックス)) 竹中 みゆき氏((株)日立ハイテク/ IEC TC 111 国際副議長) 千葉 祐介氏 (AGC(株)/ISO TC323 WG5エキスパート/ (一社)循環経済協会) 藤原 輝嘉氏((一社)日本自動車工業会) |
| 14:45 | 質疑応答(パネルディスカッションに関して) | |
| 14:55 | 閉会挨拶 | (一社)循環経済協会 会長 中村 崇氏 |

※本パネルディスカッションにおけるパネリストの発言は、各社を代表する意見・見解ではございません。

※申込者の方には、当日までに発表資料(公開可能なもののみ)を事前に電子ファイルでも送付、共有する予定です。

お問い合わせ先

一般社団法人循環経済協会 事務局

迫田(e-mail: s.sakoda@murc.jp) 井上(e-mail: masami-inoue@murc.jp)

↓こちらからもお申込みできます

